TOKYO 2020 オリンピック

川井金 王者守る

レスリング「姉妹で金」達成

東京五輪第14日の5日、レスリング女子57キロ級で川井梨紗子（26）が決勝でクラチキナ（ベラルーシ）を5―0で破り、リオデジャネイロ五輪（63キロ級）に続き、2大会連続で金メダルを獲得した。妹の川井友香子（23）は4日に女子62キロ級で金メダルを獲得。レスリング初の五輪で「姉妹で金」を達成した。姉妹の夢をかなえた川井梨は、「こんないい日があっていいのかと。このために長い間いろんな思いを抱えて、それでもがんばってきて本当にいい日です。今日は」と喜んだ。

川井梨は1回戦でギニアの選手を8―2で下し、2回戦ではモンゴルの選手を7―0で退けた。準決勝はリオ五輪女子53キロ級で吉田沙保里を破って金メダルに輝いたマルーリス（米国）を2―1で破った。川井梨は世界選手権でも17年から3年連続で頂点に立ち、優勝候補の筆頭だった。

朝日新聞
2021年（令和3年）
8月5日
木曜日
五輪号外